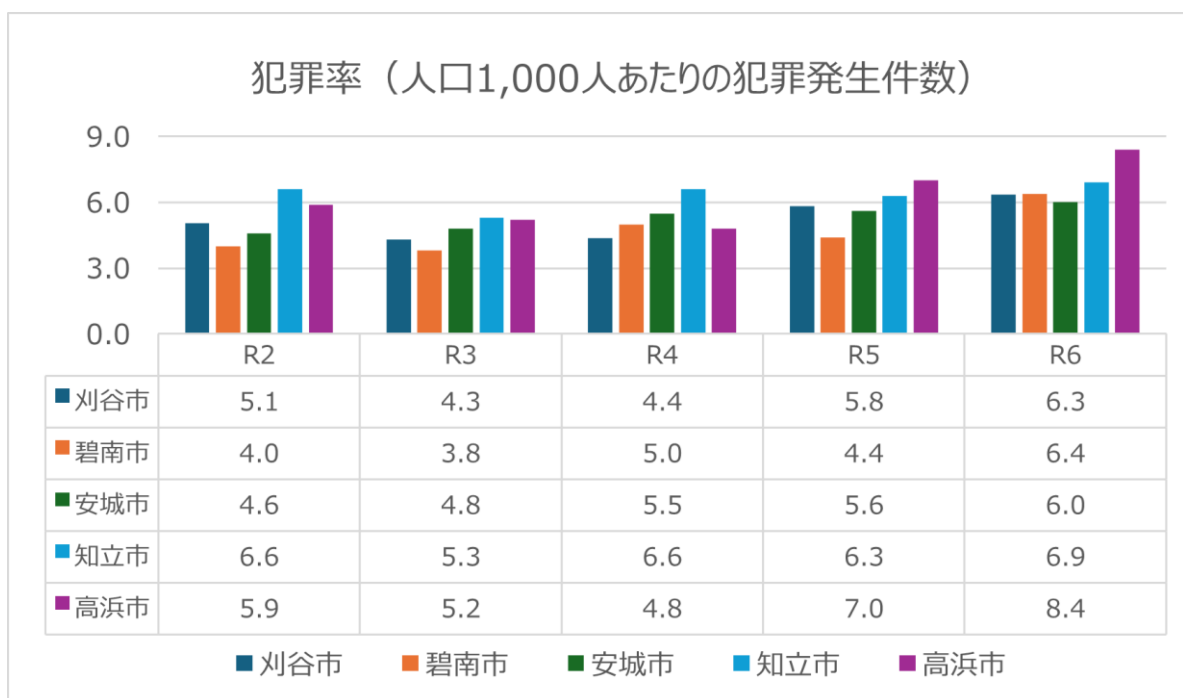
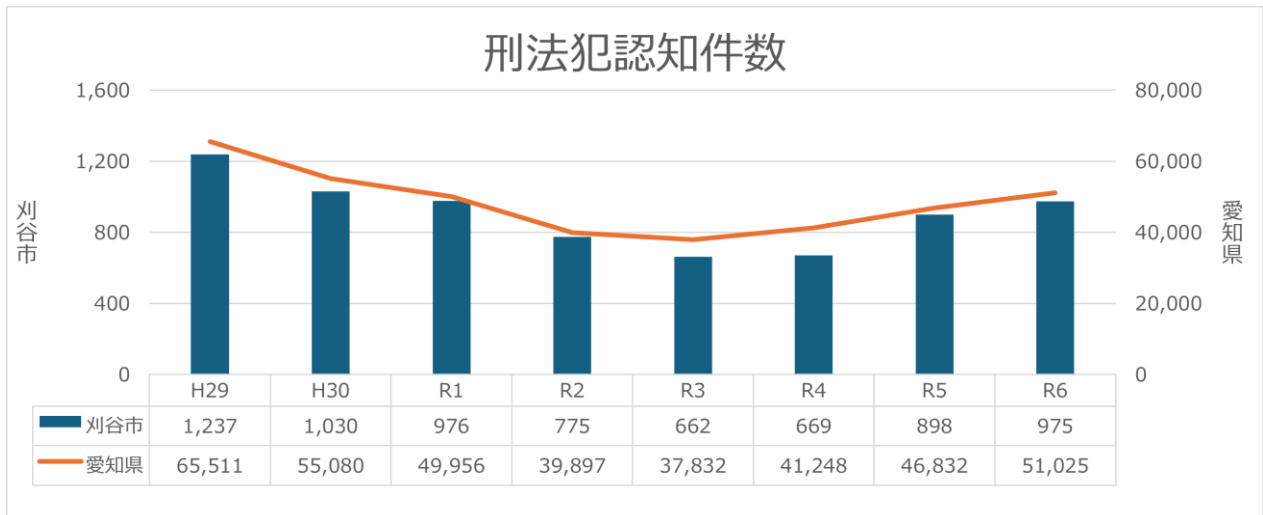


1 刈谷市内の刑法犯認知件数（※1）から見る現状

本市における令和 6 年の刑法犯認知件数は 975 件で、平成 29 年から令和 3 年まで減少傾向がみられたものの、令和 4 年以降は再び増加傾向に転じ、愛知県全体も同様の傾向を示している。（※1 刑法及び爆発物取締罰則等に規定する罪について、発生地を問わず、警察で事件を認知した件数。）

また、令和 6 年の犯罪率では 6.3 件と、愛知県平均（6.8 件）を下回る。



近隣市と比較すると、本市の犯罪率は中程度からやや低い水準に位置している。

本市における令和 6 年中の主な犯罪の内訳としては、住宅対象侵入盗 40 件、自動車関連窃盗（自動車盗、車上ねらい及び部品ねらい）118 件、自転車盗 298 件、特殊詐欺 26 件となっている。